

# はあとねっと

Heart Net TAKE FREE  
ご自由にお持ち帰りください

Vol.13

岩見沢市立総合病院 広報誌  
2020年8月発行

ホームページ

<http://www.iwamizawa-hospital.jp>



## 新任のご挨拶

副院長・医務局長・看護部長

[今月の職場紹介]

外来のご紹介

[レポート]

緩和ケアチーム



写真:北海道岩見沢農業高等学校

新任のご挨拶 / 昇格した職員のご紹介 / 今月の職場紹介 [外来]

[レポート] 緩和ケアチーム

[クッキング] 健康レシピ / 新型コロナウイルス感染対策にかかる寄贈者さま

# 「NEW COMER」

## 新任のご挨拶



医療安全  
働き方改革  
患者様へのサポート

岩見沢市立総合病院  
副院長 佐藤 俊哉  
*Sato Toshiya*

1997年より当院小児科で働き、2013年に小児科診療部長を引き受けました。  
現在4人体制で一般小児科と新生児を診ています。

2003年から続く岩見沢市の日曜・祝日の小児科救急体制を維持してゆきたいと思っています。

小児科の専門外来も増えてきて、午前の発熱外来を時間分離し、午後に循環器・神経・内分泌・代謝・腎臓・乳幼児・予防接種・心の相談・カウンセリング、それに今後アレルギーも加えたいと思っています。

2011年のオーダーリング導入、2017年の電子カルテ化とジェネリックの導入、2018年のDPC化と電子化の仕事にも加わってきました。

2005年にICD(インフェクション・コントロール・ドクター)として感染対策委員会に身を置き、2016年から感染防止対策室長を引き受けています。

ICT(感染対策チーム)とAST(抗菌薬適正使用支援チーム)による感染ラウンドと環境ラウンドの実施、院内感染防止の各種対策、講習会・研修会、地域連携などにより感染対策に取り組んでいます。

2019年からのコロナ感染対策では指定感染症病院であり、院長はじめ呼吸器内科の先生たち、そして感染管理認定看護師と感染対策室職員、さらには全病院職員の力を結集して対応に取り組んでいます。

地域医療のための共同、医療安全、働き方改革、患者様へのサービス向上へ向けて、今後も働きたいと思っています。  
どうぞよろしくお願いいたします。





常に勉強。常に分析。常に前進。

岩見沢市立総合病院  
医務局長 上村 明  
*Kamimura Akira*

岩見沢市立総合病院に来て20年が経ちました。  
以前に研修医で来たことがあり、当時は知っている医師も多く、あまり違和感なく赴任しました。徐々に上の医師が転勤し、気が付けば呼吸器科で年長の医師になっていました。

大学から派遣される医師と一緒に診療を行ってきました。

当院は多種に渡った症例も多く、教える立場でもありましたが、様々な症例を通して、こちらも勉強させられたと思います。最近では内科認定医制度もJ-OSLERを介して、研修医が症例を登録し、指導医が承認するシステムとなり、登録する側も承認する側も大変です。2020年3月から新型コロナウイルス感染病棟専属医師となり、感染患者の対応をしています。時に重症化する例もあり、入院が長期化することもあるとあって、患者さんのストレスも増えています。

看護師を含めた医療従事者の負担の適用認可、ワクチンの開発に期待し、早く終息を願うばかりです。

5月に岩見沢市でクラスターが発生しており、緊急事態宣言解除後に感染者が増加しないかどうか心配です。この度、医務局長に任命されました。周りを取り巻く医療事情を見ながら、医療に従事したいと思います。

## ナイチンゲールの 看護の基本を軸として

岩見沢市立総合病院  
看護部長 小林 紀子  
*Kobayashi Noriko*



こんにちは。今年度より看護部長に就任いたしました小林と申します。

私は、平成2年に看護師免許を取得し、その後、約30年、当院に勤務しております。

その中で、様々な看護の経験から感じたことは「看護とは対象(患者)の生命力の消耗を最小にすること」というナイチンゲールの概念が、あらゆる場面で看護の基本となっているという事です。

超高齢者社会への移行に伴う地域包括ケアの促進、医療技術の高度化や、最近では新型コロナの感染拡大など、社会情勢の変化が起きても看護の原点は変わりません。

看護の対象である患者さまが持っている力を最大に活かせるよう環境を整える事が大事だと考えます。

当院は、南空知のセンター病院として急性期医療を担う役割があります。

その中で、私たち看護師は病院で治療を受けられる患者様が安全に安心して治療に専念できるような看護を提供していきたいと考えています。

看護部では、ナイチンゲールの看護の基本を軸として「地域の皆様にこころ寄り添う看護の実践」を看護理念に掲げました。理念の実現のために、看護師の倫理観の育成や実践能力の向上による専門性の発揮、他職種と協働しチーム医療の充実を図るなど、看護師個々の育成と組織の発展に貢献していきたいと考えております。

患者さまからのご意見は大切にしていきたいと思っていますので、何かありましたらご相談ください。

今後ともよろしくお願いいたします。

# 職員のご紹介

令和2年4月1日付けで

昇格した職員のご紹介



内科診療部長  
(循環器担当)  
原 豊道



外科診療部長  
(手術担当)  
河合 朋昭



看護科長  
長谷 郁代



看護科長  
柳谷 裕子



4階透析病棟  
看護師長  
村上 佳加



3階東病棟  
看護師長  
岩上 和子



5階西病棟  
看護師長  
高橋 利光



外来  
看護主任  
道下 珠江



精神神経科5病棟  
看護主任  
東 裕介



4階透析病棟  
看護主任  
小野崎 友佳子



6階東病棟  
看護主任  
吉村 裕子



地域医療連携室  
副室長  
上岡 晃



地域医療連携室  
主任  
林 美奈子

# 職員のご紹介

令和2年4月1日付で

着任された医師のご紹介



内科  
医長  
高橋 桂



内科  
医員  
秋山 采慧



内科  
医員  
福井 伸明



内科  
医員  
安達 聡一郎



消化器内科  
医員  
金光 雄哉



小児科  
医長  
石田 航平



整形外科  
診療部長  
馬場 力哉



整形外科  
医員  
下田 康平



耳鼻咽喉科  
医員  
渡邊 良亮



泌尿器科  
医員  
花井 阿宜



精神神経科  
医員  
内藤 大



精神神経科  
医員  
青木 礼奈



研修医  
石塚 貴之



研修医  
辻井 鴻



研修医  
山本 史徳

outpatient care (わ)



# WORKPLACE INTRODUCTION 今月の職場紹介

当院の外来は  
ここが凄い!!

**外来のご紹介**  
外来看護師長 瀬戸 美千代

外来部門には、患者様の多様なニーズに応えられるように14科の診療科が有り、良質な医療を提供しています。

外来スタッフは78名で、認定看護師2名・糖尿病療養指導士5名・内視鏡技師5名が在籍しており、専門的な知識や技術を活かし、看護外来や患者相談も行っています。

私達は、患者様が住み慣れた地域・自宅でその人らしく暮らせる事を支援できるように他部門と連携し取り組んでいます。やさしく思いやりのある態度で関わり、**「地域の皆様にこころ寄り添う看護」**を実践しています。



# REPORT 緩和ケアチーム

緩和ケア認定看護師 上岡 晃

## Palliative Care Team



### 「WHO(世界保健機関)による緩和ケアの定義(2002年)」定訳

緩和ケアとは、生命を脅かす病に関連する問題に直面している患者とその家族のQOLを、痛みやその他の身体的・心理社会的・スピリチュアルな問題を早期に見出し的確に評価を行い対応することで、苦痛を予防し和らげることを通して向上させるアプローチである。



当院では、その人らしく生活できることを目指し、心身のつらさから、人としての全てのつらさ(全人的苦痛:トータルペイン)に対するケアをしていきます。

そのために、患者さんご家族を中心に据え、多職種でその人らしさを捉えていきたいと考えています。

活動の内容は、毎週定期的カンファレンスを行い、その後、患者さんの病室をラウンドさせていただいています。

主治医科と協働し、多職種で検討することにより、患者さんご家族へ質の高い緩和ケアを提供し、QOLが高まるよう切磋琢磨しています。

当院では、2019年4月に「北海道がん診療連携指定病院」として、北海道より指定を受けました。がんの患者さんご家族への緩和ケアの向上を目指し、2016年からコツコツ活動していた緩和ケアチームの体制を整え、2019年6月から緩和ケア診療加算を算定するようになっています。

[構成:医師3名、看護師2名、薬剤師2名、作業療法士1名、栄養士1名、MSW1名]

# COOKING

## クッキング

川尻 有貴子

揚げずに簡単にすぐ出来る！  
お弁当のおかずとしても便利。  
ご飯によく合う和風味です。

### 材料 4人分

○生鮭切り身	4切れ
○塩こしょう	少々
○片栗粉	大さじ2杯
○青ねぎ	6本
○エリンギ	100g(1パック)
○パプリカ(赤)	100g(1/2個)
○パプリカ(黄)	100g(1/2個)
○油	小さじ4杯

### マリネ液

○酢	大さじ4杯
○醤油	大さじ2杯
○砂糖	小さじ2杯
○生姜すりおろし	小さじ1杯
○ごま油	小さじ2杯

## 健康レシピ 鮭とたっぷり野菜の和風マリネ



### 作り方

- ①生鮭の切り身は、ひと切れを3~4等分する。塩こしょうをして10分以上おき、出てきた水分を拭き取る。
- ②食べやすく切ったエリンギ、パプリカ(赤)、パプリカ(黄)、青ねぎを油小さじ2杯で炒めてマリネ液に漬ける。
- ③野菜を焼いたフライパンをさっとふき、残りの油小さじ2杯を足し、①の鮭に片栗粉をまぶして、両面をこんがり焼き、②のマリネ液に漬ける。

※出来立てでも美味しいですが、味がなじんでからが食べごろ。冷蔵庫で2~3日保存もできます。人参やピーマン、他のきのこ類などでも代用できます。

### OnePoint!

- ① 鮭に含まれる赤い色素のアスタキサンチンには、強い抗酸化作用があり、動脈硬化、老化を抑制します。えびやかになどにも含まれます。
- ② パプリカに含まれるビタミンCの量は、ピーマンの約2倍もあり、疲労回復や免疫力を高め、鉄分の吸収を助けるなど、さまざまな効果があります。
- ③ エリンギは食物繊維が豊富で、便秘解消に効果的です。また体内の不要な塩分を排出し、むくみを解消する「カリウム」も豊富に含まれています。



### 新型コロナウイルス感染対策に かかる寄贈者さま

その他匿名での寄贈者さまもおりました。  
ご支援有難うございました。

- ・OMOIYARIプロジェクト運営委員会(北海道産婦人科医会)
- ・株式会社南原工務店
- ・空知環境総合株式会社
- ・吉山商店
- ・石屋製菓株式会社
- ・クリーンハウス株式会社
- ・雪印メグミルク株式会社
- ・株式会社伊藤園
- ・京セラ株式会社
- ・岩見沢東ロータリークラブ
- ・株式会社日立製作所ヘルスケア北海道支店
- ・南幌ソーイング株式会社

-7月20日時点-



はあとねっと13号をお届けします。

少しずつ暖かな陽気を感じられる今日この頃、「新北海道スタイル」の実現へ向けた新しいライフスタイル・ビジネススタイルの変革が求められています。

地域の皆さまが安心して来院できるようこれからも新型コロナウイルス感染症対策の取り組みを病院全体で継続しています。

今後も「はあとねっと」を通じて、地域の皆さまに新しい取り組みや診療に関する情報をお届けしていきたいと思ひます。

サービス向上委員会 事務局